

医療法人
親貴会

障害者グループホーム (いちき串木野市)

構造	木造平屋建	建築面積	526.67㎡	延床面積	492.09㎡
事業費	56,065千円	補助金	28,032千円	木材使用量	87.38㎡
完成年月日	平成28年3月18日	工期	平成27年12月30日～平成28年3月18日(80日間)		

事業主体 医療法人 親貴会
理事長 海江田 正史

施設名称 グループホームやうちや
〒899-0006 いちき串木野市東塩田町35番地
TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

施設管理者 事務長 新福 智
TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

設計事務所 (株)プレーリー設計
〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目16番22号 HSビル3階
TEL 099-296-8500 FAX 099-296-8501

施工業者 (有)堀之内工業
〒891-0133 鹿児島市平川町4375
TEL 099-230-7915 FAX 099-230-7916



◆施設の概要

いちき串木野市に初めての施設型の障害者グループホームである。

男女2ユニットとし各7名、合計14名の入所施設である。

全室個室型とし住戸内にトイレを整備した。障害者が自立できるように世話人がサポートする。家族も含めて連携を図ることで安心を提供する。また、施設中央に多目的ホールを配置することで入居者や家族との交流を深める事が可能であり、また社会への自立に一步を促す。

◆設計のコンセプト

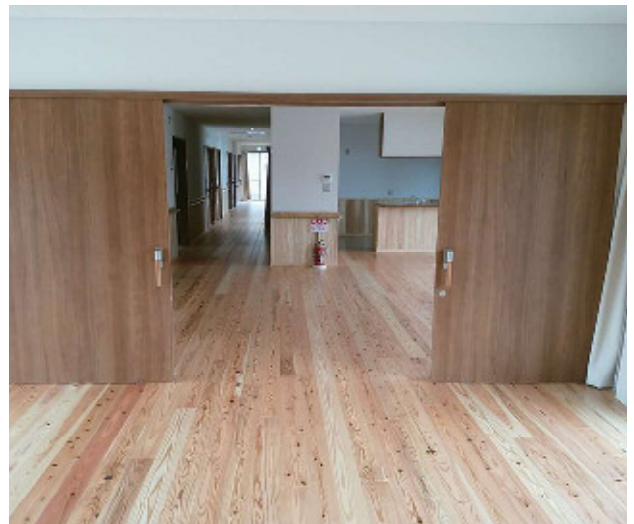
男女のユニット玄関並びに多目的ホールを中心に両翼に居室を配置し平家建てとすることで避難もスムーズに可能である。床・腰壁に県産材を使用することで施設全体が柔らかく、温かみのある空間で快適に過ごす事が可能である。また、各ユニットのLDKと多目的ホールを開放することで60帖の広さを確保し、大人数で交流会や催し物のイベントスペースとなる。県産杉材の活用により、入居者は森林浴のようなセラピー効果を感じ、自然と溶けこむように暮らせる。



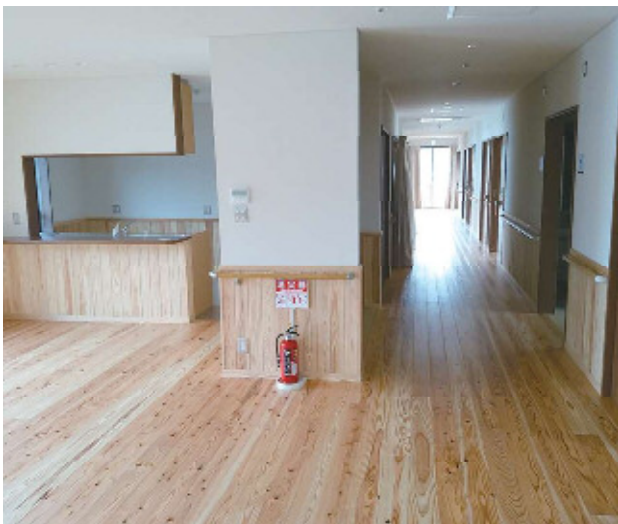
外 観



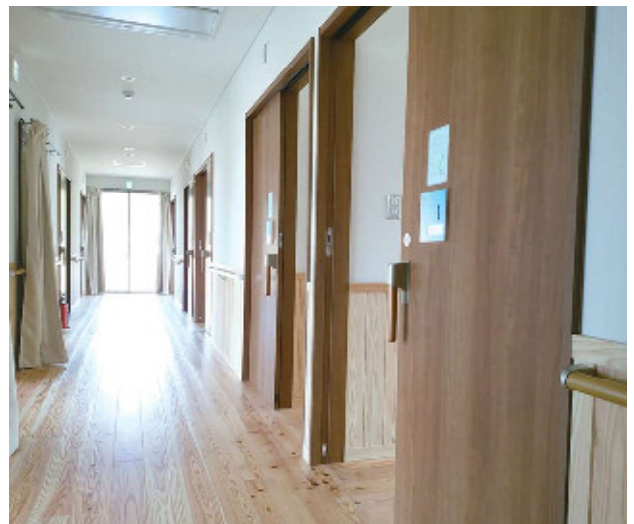
玄 関



多目的ホール



玄関ホール



廊 下

医療法人
親貴会

障害者就労支援施設

(いちき串木野市)

構造	木造平屋建	建築面積	150.90㎡	延床面積	134.02㎡
事業費	18,438千円	補助金	9,219千円	木材使用量	27.32㎡
完成年月日	平成28年3月18日	工期	平成27年12月30日～平成28年3月18日(80日間)		

事業主体 医療法人 親貴会
理事長 海江田 正史

施設名称 就労移行支援 就労継続B型事業所 せっぺかん
〒899-0006 いちき串木野市東塩田町35番地
TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

施設管理者 事務長 新福 智
TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

設計事務所 (株)プレーリー設計
〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目16番22号 HSビル3階
TEL 099-296-8500 FAX 099-296-8501

施工業者 (有)堀之内工業
〒891-0133 鹿児島市平川町4375
TEL 099-230-7915 FAX 099-230-7916



◆施設の概要

就労を希望する65歳未満の障害者であり、通常の事業所に雇用される見込みが可能と見込まれる利用者が使用する。移行支援とB型事業所を併設することで生産活動、職場体験その他の就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援を行う。パンやお菓子の製造からリネンの洗濯等を訓練として実施する。また、相談事業所を併設し障害児を始め一般、特定障害者まで幅広く窓口を設け、市民の相談所としての役割も果たす。「せっぺとべ」の語源を由来にせっぺかんと名付けられ利用者の自立を促す。

◆設計のコンセプト

玄関を中心に多機能相談事業所と移行支援・継続B型事業所に分けることで利用者のプライバシーに配慮した。建物の外部面には大きな掃出し戸を設置することで、外部空間を取り入れることで空間を広く感じる。

車寄せから入り口までの天井材は県産杉材を使用した。内部の床材、腰壁材も同様の仕上げ材とすることで木の持つセラピー効果で作業・訓練に集中し社会への第一歩をサポートする。



外 観



作業室



玄 関



訓練室

医療法人
親貴会

療養通所介護施設

(いちき串木野市)

構造	木造平屋建	建築面積	191.92㎡	延床面積	179.42㎡
事業費	22,859千円	補助金	11,429千円	木材使用量	33.98㎡
完成年月日	平成28年3月18日	工期	平成27年12月30日～平成28年3月18日(80日間)		

事業主体 医療法人 親貴会

理事長 海江田 正史

施設名称 療養通所介護 てのんかん

〒899-0006 いちき串木野市東塩田町35番地

TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

施設管理者 事務長 新福 智

TEL 0996-32-7000 FAX 0996-32-7177

設計事務所 (株)プレーリー設計

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目16番22号 HSビル3階

TEL 099-296-8500 FAX 099-296-8501

施工業者 (有)堀之内工業

〒891-0133 鹿児島市平川町4375

TEL 099-230-7915 FAX 099-230-7916



◆施設の概要

鹿児島県内で3番目となる療養通所介護施設である。一般の通所介護施設と異なり、療養型のため重症の利用者の施設である。施設の入所が難しい方、普通の通所介護施設では介護が難しい方のケア施設となり、個浴室に併設し特殊浴室を配置したので、他の施設よりも一層の手厚い介護をサービスする。また、多機能型の障害者施設としても利用可能であり、放課後等デイサービスから生活介護まで、障害者への施設利用も可能である。

◆設計のコンセプト

北側中央の玄関からアプローチすると風除室を経て機能訓練室のホールへと進む。ホールの両側には柱・梁で居室を構成した配置であり、梁位置を低くすることで車イスの方も木材の温かみを感じることが出来る。

県産杉材を床、腰壁の仕上げに採用することで重症患者を始め、障害者の施設利用者もゆったりした空間を過ごす事が可能である。

通用口も広めに設けることで、2方向から多目的に施設を利用する事が出来る。



外 観



機能回復訓練室・食堂



機能回復訓練室



療養通所介護室

特定非営利活動法人
生活支援の会おれんじの家

生活介護作業所 (出水市)

構造	木造平屋建	建築面積	102.90㎡	延床面積	102.90㎡
事業費	13,965千円	補助金	6,983千円	木材使用量	30.26㎡
完成年月日	平成28年3月8日	工期	平成27年12月3日～平成28年3月8日(97日間)		

事業主体 特定非営利活動法人 生活支援の会おれんじの家
理事長 窪 一己

施設名称 おれんじの家
〒899-0202 出水市昭和町55番10号
TEL 0996-62-8155 FAX 0996-62-8155

施設管理者 理事長 窪 一己
TEL 0996-62-8155 FAX 0996-62-8155

設計事務所 (株)モードフロンティア
〒897-0067 熊本県水俣市塩浜町2番53号
TEL 0966-63-6621 FAX 0966-63-2970

施工業者 (株)小田平建設
〒899-0215 出水市武本513-1
TEL 0996-63-3455 FAX 0996-63-1686



◆施設の概要

「障害福祉サービス事業」の就労継続支援B型事業所の多目的作業棟として建築し、障がい者が安心して作業ができ、施設利用者が一同で働いたり、行事やレクリエーション等で一堂に会し、楽しく過ごせることのできる作業室兼多目的ホールとして活用する。また地域の人々の活動、行事に参加して障がい者との交流会等に活用してもらおう。

◆設計のコンセプト

施設の床は、桧の板張りとし、壁は天井まで杉板張りで出来ている。

天井、トイレ等は杉板張りとし、作業室天井は、梁を全て見出しとし、天井を杉の構造用合板を使い、全ての空間に木材を使うことにより、木のぬくもりや、香りを感じることができる。



外 観



作業室



作業室

株式会社
ケイシン

障害福祉サービス事業所 (鹿屋市)

構造	木造平屋建	建築面積	527.50㎡	延床面積	460.50㎡
事業費	59,650千円	補助金	29,824千円	木材使用量	89.39㎡
完成年月日	平成27年2月10日	工期	平成26年10月1日～平成27年2月10日 (133日間)		

事業主体 株式会社 ケイシン
代表取締役 郷原 建樹

施設名称 障害福祉サービス事業所 かやの郷
〒893-0057 鹿屋市今坂町9979-4
TEL 0994-44-4515 FAX 0994-36-0080

施設管理者 管理者 益山 晋一
TEL 0994-44-4515 FAX 0994-36-0080

設計事務所 (株)福満設計
〒893-0014 鹿屋市寿8丁目10番10号
TEL 0994-42-3867 FAX 0994-42-3885

施工業者 大丸建設(株)
〒893-0031 鹿屋市川東町7204-6
TEL 0994-44-3025 FAX 0994-40-0040



◆施設の概要

障がい者の店舗型の就労訓練・作業所を持つことで、訓練の選択肢を増やし、地域住民との交流を通して障がい者の理解を深め、障がい者の方々が自立して逞しく育つ協力体制を構築することを目的とする。

また、障がい者のご家族の方々や地域住民の方々にも、「良い環境」で活動することにより、安心感を与えることができ、様子を見ながら、ゆっくり時間が過ごせる機会が増えることを期待している。

◆設計のコンセプト

本施設は、障がい者の就労支援を目的とし、店舗部分にて来客者とコミュニケーションを図り、また、障がい者のご家族も気軽に来店することにより、訓練中の活動も安心して見守れる空間を持てるよう設計した。

柱・梁等の構造材を現し、内装に節のある桧材・杉材をふんだんに使用して、木造ならではの木の香り、肌触りを体感できるよう配慮している。また、勾配天井とし、自然光を多く採り入れるよう設計し、開放感のある明るい空間とした。

外部にウッドデッキ・回廊を設け、建物全体で木造建物の良さを強調できるよう設計した。



外 観



農産物販売所



食 堂



農産物販売所



事 務 室

特定非営利活動法人
悠和会

障害者グループホーム (鹿屋市)

構造	木造平屋建	建築面積	535.39㎡	延床面積	482.32㎡
事業費	77,890千円	補助金	38,944千円	木材使用量	127.46㎡
完成年月日	平成28年3月7日	工期	平成27年10月7日～平成28年3月7日(153日間)		

事業主体 特定非営利活動法人 悠和会
理事長 緒方 悠

施設名称 鹿屋多機能ハウス
〒893-0026 鹿屋市祓川町4128番地4
TEL 0994-40-7310 FAX 0994-40-7360

施設管理者 施設長 大坪 由美子
TEL 0994-40-7310 FAX 0994-40-7360

設計事務所 (株)大匠設計
〒892-0818 鹿児島市上本町3番9号
TEL 099-227-2662 FAX 099-227-2620

施工業者 大丸建設(株)
〒893-0031 鹿屋市川東町7204-6
TEL 0994-44-3025 FAX 0994-40-0040



◆施設の概要

障がい者の店舗型の就労訓練・作業所を持つことで、訓練の選択肢を増やし、地域住民との交流を通して障がい者の理解を深め、障がい者の方々が自立して逞しく育つ協力体制を構築することを目的とする。

また、障がい者のご家族の方々や地域住民の方々にも、「良い環境」で活動することにより、安心感を与えることができ、様子を見ながら、ゆっくり時間が過ぎせる機会が増えることを期待している。

◆設計のコンセプト

本施設は、障がい者の就労支援を目的とし、店舗部分にて来客者とコミュニケーションを図り、また、障がい者のご家族も気軽に来店することにより、訓練中の活動も安心して見守れる空間を持てるよう設計した。

柱・梁等の構造材を現し、内装に節のある桧材・杉材をふんだんに使用して、木造ならではの木の香り、肌触りを体感できるよう配慮している。また、勾配天井とし、自然光を多く採り入れるよう設計し、開放感のある明るい空間とした。

外部にウッドデッキ・回廊を設け、建物全体で木造建物の良さを強調できるよう設計した。



外 観



多目的ルーム



リビング



相談室



廊 下

株式会社
ベストサポートおおすみ

障害福祉サービス事業所・デイサービス施設 (東串良町)

構造	木造平屋建(準耐火構造)	建築面積	339.72㎡	延床面積	321.02㎡
事業費	52,704千円	補助金	26,351千円	木材使用量	77.11㎡
完成年月日	平成27年2月19日	工期	平成26年10月1日～平成27年2月19日(142日間)		

事業主体	株式会社 ベストサポートおおすみ 代表取締役 西元 勇	
施設名称	地域サポート館 おおすみ 〒893-1612 肝属郡東串良町池之原1224番地 TEL 0994-31-4510 FAX 0994-31-4511	
施設管理者	施設長 内山 操 TEL 0994-31-4510 FAX 0994-31-4511	

設計事務所	(株)福満設計 〒893-0014 鹿屋市寿8丁目10番10号 TEL 0994-42-3867 FAX 0994-42-3885	
施工業者	国基建設(株) 〒893-1602 鹿屋市串良町有里3130番地 TEL 0994-63-2233 FAX 0994-63-3942	



◆施設の概要

障がい者、高齢者の生活相談に応じ、効果的で充実したデイサービスを提供する場として活用するほか、家族や地域の方々に自立支援センターおおすみ(生活介護事業所、通所介護事業所)が行っている介護・介助のノウハウを伝える「家族、地域の集い」の場とすることによって障がい者、高齢者が将来も在宅で生活できる環境づくりを目指す。

また、社会生活の面が狭くなり、閉じ籠りがちになる障がい者、高齢者の地域社会生活の広がりを持続・拡大することを目標として、関係団体やボランティアの協力を得ながら、多彩なイベントを開催する場とする。

◆設計のコンセプト

既存施設「自立支援センターおおすみ」の隣地に建築し、本施設との動線を考慮し、配置計画を行った。

施設の特徴としては、機能訓練・地域との交流の場を目的としている施設のため、間仕切りのない空間(7.35m×15.20m)を確保し、勾配天井・小屋組の杉集成材の現しなどにより、開放感のある設計を行い、床に桧フローリング、腰壁に杉板を可能な限り使用し、全ての利用者に木の温もりを感じられるよう配慮した。

なお、当施設は、準耐火構造となっている。



外 観



交流・訓練室



静養室



受 付



事務室

社会福祉法人
三環舎

障害福祉サービス施設 (奄美市)

構造	木造2階建	建築面積	314.67㎡	延床面積	425.84㎡
事業費	73,900千円	補助金	36,949千円	木材使用量	96.36㎡
完成年月日	平成27年3月10日	工期	平成26年10月7日～平成27年3月10日 (156日間)		

事業主体 社会福祉法人 三環舎
理事長 向井 扶美

施設名称 障害福祉サービス事業所「夢来夢来(むくむく)」
〒894-0006 奄美市名瀬小浜町24-8
TEL 0997-69-3005 FAX 0997-69-3225

施設管理者 理事長 向井 扶美
TEL 0997-55-7088 FAX 0997-55-7078
(あしたば園)

設計事務所 (株)重信設計
〒894-0021 奄美市名瀬伊津部町27-1
TEL 0997-53-5524 FAX 0997-53-3900

施工業者 (有)ヤマシタ
〒894-0062 奄美市名瀬有屋町4番地5
TEL 0997-53-4455 FAX 0997-53-4478



◆施設の概要

地域における在宅障害者の自立と社会参加を促進するため、パン工房と店舗、喫茶等を備えた就労支援施設「夢来夢来」を整備して障害者の働く場を確保するとともに、指定特定相談支援事業書「晴ればれ」を併設することで障害者が気楽に相談できる場を提供することとした。また、これらの施設を木造構造とし、内装にも木材を多く使用して木のやさしさを活かした温かみのある安全な空間を形成することで、「かごしま材」のPRを図る。

◆設計のコンセプト

地域の障害者が楽しく希望を持って働き集える拠点として、夢の持てる建築「夢来夢来」を目指し、外観デザインは地域のランドマークと街並みの活力を意識し、白い壁に赤い屋根と煙突。7つある丸窓は、虹に浮かぶシャボン玉をイメージした。内部空間は、奄美の森で育った琉球松や鹿児島材を多用し、利用者と来訪者が共に木の温もりを感じる豊かな空間を創造。また、子供やお年寄りが、島の食材を生かした島料理や焼き立てパンを、気軽に楽しめるよう人と自然に優しい建築とした。



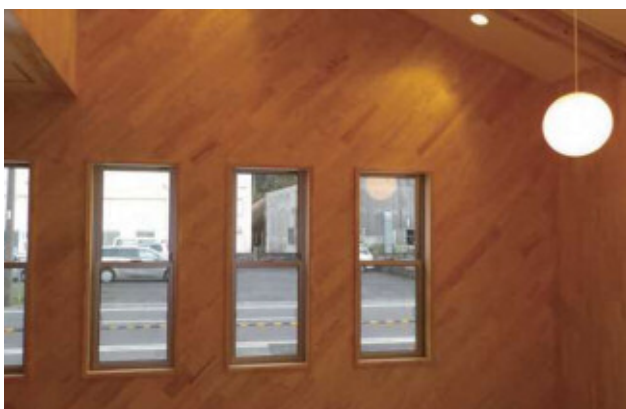
外 観



店 舗



喫茶室



喫茶室



会議室

特定非営利活動法人
栄光

精神障害者グループホーム (奄美市)

構造	木造2階建	建築面積	292.51㎡	延床面積	497.87㎡
事業費	92,670千円	補助金	46,334千円	木材使用量	139.62㎡
完成年月日	平成28年3月18日	工期	平成27年11月6日～平成28年3月18日(134日間)		

事業主体 特定非営利活動法人 栄光
理事長 大山 豊

施設名称 障害者グループホーム「さんび寮」
〒894-0046 奄美市名瀬大字小宿1742番1
TEL 0997-55-6060 FAX 0997-54-8066

施設管理者 理事長 大山 豊
TEL 0997-55-6060 FAX 0997-54-8066

設計事務所 (株)重信設計
〒894-0021 奄美市名瀬伊津部町27-1
TEL 0997-53-5524 FAX 0997-53-3900

施工業者 (有)ヤマシタ
〒894-0062 奄美市名瀬有屋町4番地5
TEL 0997-53-4455 FAX 0997-53-4478



◆施設の概要

障害者グループホーム「さんび寮」は、精神障害者や知的障害者が地域社会で安心して快適な生活空間を確保することを目的に整備し、その構造は木の持つ優しさや温かみを生かした木造建築とした。また、内装には鹿児島島の木材をふんだんに使用するとともに、多目的ホールや外部空間（ウッドデッキ）を充実させ、入居者や家族、地域住民が気軽に交流できる空間を創出することで、かごしま材のPRを図った。

◆設計のコンセプト

自然環境に恵まれた住居地域に建つ精神障害者のためのグループホーム。

集落の景観と馴染む温もりのある居住空間をイメージし、屋根の形状はシンプルな切妻とし、ウッドデッキの設置や外壁に木目のサイディングボードを採用することで、集落との一体感を目指した。

内部はかごしま材を多用し、優しい温もりのある空間を創り出すことで、入居者の精神の安定を目指した。

また、高温多湿の奄美の気候風土を考慮し、床材に杉（かごしま材）の圧密材を使用、耐久性とメンテナンスを意識した設計とした。



外 観



玄関ホール



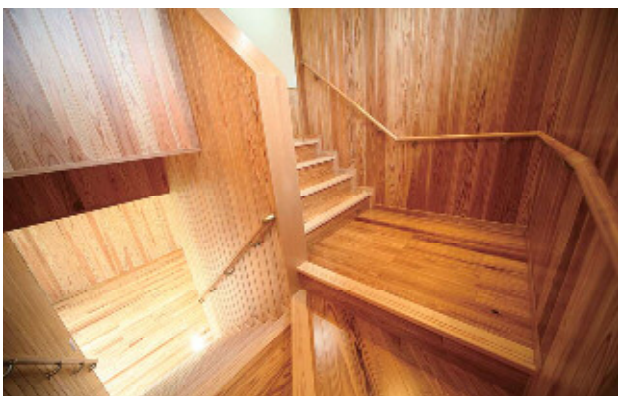
多目的ホール



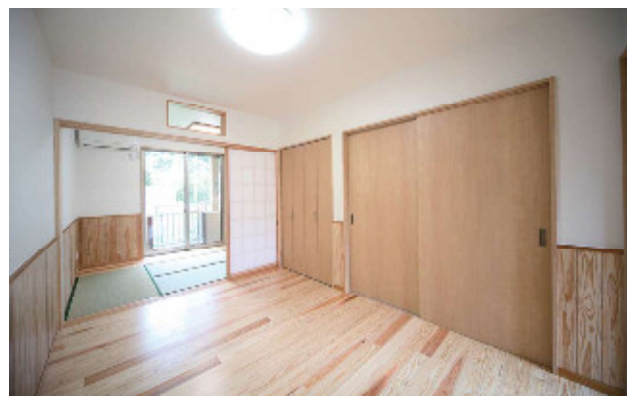
事務室



トイレ・洗面室



階段踊り場



居 室

※床材に杉の圧密材を使用